

## 通学路上のブロック塀等の安全確認結果について（速報）

平成 30 年 6 月 18 日に発生した大阪府北部地震に際し、小学校のブロック塀が倒壊し、若い人命が失われるという痛ましい事故が発生しました。このことを受けて、教育委員会は、全ての横浜市立小学校等の通学路上のブロック塀等について、スクールゾーン対策協議会等の協力を得ながら、7 月 20 日まで安全確認を実施しましたので、実施結果（速報）について報告します。

### 1 調査結果

#### (1) 調査校数

横浜市立小学校 343 校（義務教育学校（前期課程）、特別支援学校（2 校）を含む）

#### (2) 回答校数

343 校（回答率 100%）

#### (3) 内容

学校から報告のあった ブロック塀等の数※ 1	内訳※ 2	
	塀の高さ 2.2m 超	塀の高さ 1.2m 超 2.2m 以下
5,144 か所	1,146 か所	3,998 か所

※ 1 ブロック塀等とは、ブロック、石、レンガ等の塀（木塀や金属製フェンスを除く）のことです。

※ 2 技術職員等が再度現場を確認しています。

### 2 今後の対応

この調査結果を受けて、順次、本市の技術職員等が現場確認をし、改善が必要と思われるものについては、ブロック塀等の所有者に改善と通行人への注意喚起の表示を行うよう促していきます。

※ なお、「学校施設のブロック塀等の専門点検結果」については、教育委員会事務局教育施設課が対応しています。

お問合せ先			
学校における調査に関すること	教育委員会事務局健康教育課長	植村 一人	電話 671-3234
現場確認等に関すること	建築局建築企画課長	石井 保	電話 671-2307